

Oh!Me

インターネットと連動した
【滋賀生活情報紙】



新毎日新聞

この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

滋賀ガイド www.gaido.jp

vol.279・7月30日 毎週木曜発行 **4面にプレゼント情報!**

●Oh!Me編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-34-8927
●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603
●発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5 発行部数:100,000部

話す。舞う。走る…… **素敵な人**

還暦は出発点!



弁護士
岡田 富美夫さん
(61歳・近江八幡市在住)

なく、銀行マンか商社マンになろうと考えていたという。しかし当時、全国的に学生運動が盛んで、大学は半ば機能不全に陥っていた。そうした中で「人生とは?」「社会とは?」と考え、いつか就職する機会を逸し「**弁護士になりたい**」という思いを強くしていった。しかし、司法試験は簡単ではなく、当時、神戸大学からの合格者は年間5人程度で、大変厳しいものだった。

法廷では弁護活動、舞台上では狂言、そして、市民マラソン。元気でユニークな弁護士・岡田富美夫さんが今回の素敵な人。その型破りでユニークな人生についてお話を伺った。

商社マン志望から 弁護士志望へ

彦根東高等学校時代は物静かな生徒だった岡田さんが進学したのは神戸大学法学部。最初は弁護士志望では

迷い、悩み、いつの間にか30歳を迎えようとしていた。「そろそろ最後のチャンス」と覚悟を決めた翌年、合格し、弁護士への道を踏み出した。

興味は「人の心」から「演劇」 そして、「狂言」へ

弁護士の仕事をするうち、依頼者が法律以前の問題で悩んでいることが多いのに気づいた。人の心をくみ取ることが、仕事の上

でも大切なことを知った。次第に演劇に対する興味に変化し、「狂言」にたどり着いた。狂言師・茂山七五三師のけいこ場に通い、自らも狂言の舞台に立つようになった。

「狂言は能の合間に演じられるもので、能が悲劇で、狂言は喜劇なのです。能と狂言で泣き笑いのバランスが取られているのです。泣かせるより、笑わせる方が難しい」。

還暦で目覚めたマラソン人生

狂言にのめり込む一方で、2年前からランニングも始めた。健康診断で「血管年齢が高い」と医師から動脈硬化の危険性を指摘され「1時間歩くか、20分走れ」と言われた。ランニングを生活の中に取り入れることを決意したものの、始めてみると、わずか100mが走れず、ショックを受けた。まずは減量と同時に歩くことから始めた。何日かして、身体が慣れてきたころに、ゆっくりと100m走っては、100m歩くというトレーニングに切りかえた。毎日、少しずつ距離を伸ば



ダイエット前の岡田さん ダイエット後の岡田さん

していき、2カ月後には1.5kg減、4カ月後には5kg減、6カ月後には10kg減を走れるようになり、市民マラソンにもチャレンジした。

体重11kg減量に成功 血管年齢も30歳代後半に!

トレーニングを続けた結果、74kgあった体重が、63kgに減った。60歳代後半と指摘されていた血管年齢も30歳代後半に若返り、服もLLサイズからMサイズになった。

還暦は「終点」であると同時に、新た



な「出発点」でもあると言われていた。岡田さんの話を聞いているうちに、何だかとても勇気がわいて来た。

(取材・山田)

詳しくは www.gaido.jp/2791

8/30 (日) 「大津なごみの会 狂言会」

- 開演:11:00(開場10:30)
- 入場料:無料
- 場所:大津市伝統芸能会館(大津市園城寺町246-24) TEL:077-527-5236

大東法律事務所 岡田富美夫

- 彦根市大東町13-1 上野第2ビル3階
- TEL:0749-26-2795

滋賀生活情報紙「Oh!Me」はお近くの毎日新聞販売店からお届けしています。毎日新聞のご購読申し込みは

0120-468-012

三井寺 千団子夏まつり

重文・訶梨帝母像をご開扉し、
健やかな子供の成長を祈願する夏まつり

8月8日(土)

午後7時～午後9時

三井寺 千団子社前

江州音頭他各地の盆踊りを
楽しみましょう!

盆踊り大会

【お楽しみの福引き大会】
同時開催

※雨天順延

多数ご参加
ください

総本山 三井寺/三井寺婦人会/千団子祭実行委員会